

2017 年 2 月 6 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

石井商事株式会社の「S M B C 環境配慮評価私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は石井商事株式会社（代表取締役会長：石井 偉永）の発行する「S M B C 環境配慮評価私募債」を買受け致しました。

「S M B C 環境配慮評価私募債」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じた買受け条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する私募債です。

今回対象となった、石井商事株式会社に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境負荷把握の取組み」「環境保全対策」「環境ビジネス」などの面で高い水準であると判断され、企業経営において良好な環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、環境負荷把握の取組みとして、工場内の重機をハイブリッド化するほか、作動油の使用量削減、雨水を散水や冷却に利用することによる水資源投入量の削減にも取り組まれている点、環境保全対策として、より排出係数の低い電力会社へ契約変更を行うことでCO2排出量を削減するほか、自社製品の輸送において、船舶や鉄道コンテナの利用によるモーダルシフトに積極的に取り組まれている点、

製鉄原料および非鉄金属の回収、加工及び販売をはじめ、太陽光発電システムの販売・設計・施工や太陽光発電の売電事業により、サービス・製品の利用者のCO2排出削減を推進し、環境問題への取組みと企業経営を融合した持続可能な社会の実現に貢献しておられる点、等が高く評価されました。

三井住友銀行では、本業を通じ、環境配慮を進める企業の活動を支援して参ります。



石井商事グループ 市原発電所

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。